

2023年2月吉日

関係者各位

学童支援ゆめの森
園長 花木 正斉

「放課後等デイサービス自己評価」(保護者等向け)

の結果について(報告)

余寒の候、皆様におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

さて、当事業所における「放課後等デイサービス自己評価表」(保護者等向け)について自己評価を過日実施いたしました。その結果について報告します。

適切な支援の提供内の⑥放課後児童クラブとの活動機会について、「どちらともいえない」との回答が多くありました。感染症の問題が大きいのですが、感染状況も見ながら、他事業所との交流も再開しています。今後、機会を見て地域との交流も検討したいと思います。

また、保護者への説明等内の「⑩父母の会の活動の支援～」の項目について、「コロナでなかなか以前のように活動することが難しいと感じます。個人的には中高生のお母さん方のお話を保護者会でお聞きしたいです」とのご意見がありました。親の会の活動は、コロナ以降、開催できていませんでしたが、今年度2年ぶりに4事業所合同での親子合同行事を開催しました。参加した保護者の方々、子どもたちからは好評を頂きました。今後、いただいたご意見のように、保護者の方同士の交流や学習の機会も設けていきたいと考えております。

他にも、「⑬定期的に～」の項目では、「グループ別の活動の様子が知れる何かがあったらうれしいです」とのご意見もいただきました。現状でも、毎月発行するお便りで土曜日の活動の様子や、保護者会で各グループの報告を行っています。今後は、以前から要望のあったSNSの活用なども考慮し、保護者の方々への活動の報告ができればと思います。

これからも、引き続き様々な意見を聞く中でスタッフ、保護者、子どもたちと共に理解を深め一歩ずつ進めながら事業所づくりをしていきたいと考えておりますので、多くの方のご協力をよろしくお願いいたします。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: R5年 2月 27日

事業所名: 学童支援ゆめの森

保護者等数(児童数) 20 回収数 18 割合 90%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	1			
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	4			
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	4			
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	16	1			
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16	1			
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	8	1	あるかな? ないかな?	感染症の問題もありますが、少しづつ緩和し、法人内の事業所同士の交流は再開しております。
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17				
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17				
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17				
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	2	1	コロナでなかなか以前のように活動することが難しいと感じます。個人的には中高生のお母さん方のお話を保護者会でお聞きしたいです。	今年度2年ぶりに4事業所合同での親子合同行事を開催しました。参加した方々からは好評を頂きました。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	2			
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18				
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	2		グループ別の活動の様子が知れる何かがあったらうれしいです。	毎月発行するお便りで土曜日の活動などはお伝えしています。今後保護者会などを通じて各グループの報告も行います。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	17	1			
非常時 等の 対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	1			
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	2			
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	16	2			
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	18			いつも子どもたち一人ひとりのことを考え、色んな活動をしてくださりありがとうございます。	子どもたちが楽しいと思える環境作りを今後も行いたいと思います。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
--	--------	----	---------------	-----	-----	----------------

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

2023年2月吉日

関係者各位

学童支援ゆめの森
園長 花木 正斉

「放課後等デイサービス自己評価」（事業者向け） の結果について（報告）

余寒の候、皆様におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

さて、当事業所における「放課後等デイサービス自己評価表」（事業者向け）について自己評価を過日実施いたしました。その結果について報告します。

環境・体制整備では、「3事業所の設備等について」で、「どちらともいえない」という意見が多くありました。これは、施設内に段差があることや、手すりがないなどの状況を指していると思います。身体的な障害があるお子さんがいないためですが、今後も必要に応じて環境整備を行いたいと思います。

関係機関や保護者との連携では、「26放課後児童クラブ（以下略）」「27協議会等へ積極的に～」に「どちらともいえない」との意見がありました。また、保護者への説明責任等については、「37事業所の行事に～」の項目で「どちらともいえない」との意見がありました。「26放課後児童クラブ（以下略）」「37事業所の行事に～」については、感染症の状況もあり、実施や計画が困難だったという理由があります。感染症対策が徐々に緩和されたとしても、地域との繋がりを積極的に求めるのは難しい状況があります。しかし、地域との繋がりの中で、子どもたちのインクルージョンに対する地域の理解も啓蒙されることと思います。条件の緩和に伴って、少しずつでも地域との交流やネットワークを構築したいと思います。

「27協議会等へ積極的に～」の項目では、上記の観点に加えて、法人内の相談支援事業所とも連携し、相互に情報共有を図りながら協議会への参画を図りたいと思います。

今後も様々な意見を聞く中でスタッフ、保護者、子どもたちと共に理解を深め一歩ずつ進めながら事業所づくりをしていきたいと考えておりますので、これからも多くの方のご協力をよろしくお願いいたします。

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: R5年 2月27日

事業所名: 学童支援ゆめの森

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	2	職員の配置数は適切であるか	○				法令上の基準は満たしていても、子どもの状態や日々の送迎など人員がいればさらに丁寧な支援も可能となる。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○			段差があったり、手すりがないなどの状況を指していると思います。身体的な障害があるお子さんがいないためですが、今後も必要に応じて環境整備を行いました。
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部の研修会等で、実践検討などを開催し振り返る機会を設けています。	今後有効な事業所の評価・業務改善を行えるように検討を行う。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月法人内の放デイ事業所で合同研修会を開催している。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			ガイドラインの記載に留まらずに、子どもたちから聞き出した内容や、	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○				
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			同一法人内の児童発達支援事業所と定期的に就学児の情報交換	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			総合療育センターの開催する研修会などに定期的に参加して	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○			感染症の状況もあり地域との繋がりを積極的に求めるのは難しいが、条件の緩和に伴い少しずつ構築行きたいと思う。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○			法人内の相談支援事業所とも連携し、相互に情報共有できる仕組み作りを検討したい。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			毎月一回保護者会の役員の方々と事業所の運営について話し合う	
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○				
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	35 個人情報に十分注意しているか	○				
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		施設近くに近隣住民から農地の提供があり、交流も行いながら	感染症の状況もあり地域との繋がりを積極的に求めるのは難しいが、条件の緩和に伴い少しずつ構築行きたいと思う。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか	○				
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	○				
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかにつ いて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説 明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に 記載しているか	○				
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示 書に基づく対応がされているか	○				
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有してい るか	○				

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)